

# 妙高の雪で

## 雪洞泊体験

### プログラム体験会・冬～雪洞泊～ 令和5年2月11日(土)～12日(日) 開催

申込はこちら👉



主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家

後援 妙高市教育委員会 上越市教育委員会 糸魚川市教育委員会

講師 小菅 江美 氏(NPO法人緑とくらしの学校 森のこども園てくてく 園長)  
国立妙高青少年自然の家職員

会場 国立妙高青少年自然の家 (〒949-2235 新潟県妙高市大字関山6323-2)

対象 ・青少年教育関係者で、自然体験を指導できる知識と技能を身に付けたい方  
・自然体験に興味関心のある方  
・妙高青少年自然の家での冬季利用において、雪中泊を予定している団体の指導者の方  
※妙高青少年自然の家で雪中泊をする際は、団体内の指導者のどなたかが本体験会へ参加することが必須条件となります。過去に自然の家で同様の雪中泊体験を指導された方は、必須ではございません。

20名程度

2月11日(土)		2月12日(日)	
8:45～9:00	受付	6:30～8:30	寝具片付け・朝食・休憩
9:00～9:15	開会式	8:40～10:00	雪洞こわし・物品返却
9:20～10:20	雪洞づくり講義	10:10～10:40	振り返り
10:30～12:10	雪洞づくり①	11:00～	閉会式
12:10～13:10	昼食・休憩		
13:15～16:00	雪洞づくり②		
16:00～17:00	雪灯籠づくり		
17:20～20:30	入浴・夕食・休憩		
20:45～21:30	雪灯籠観賞		
21:30～	雪中泊準備 就寝		

【お問い合わせ】

国立妙高青少年自然の家 〒949-2235 新潟県妙高市大字関山6323-2  
TEL:0255-82-4321

担当:池田・蟹江・松本

# [参加申込書]

締切 令和5年1月20日 (金)

申込方法 ①F A X 0255-82-4325

②Webフォーム (表面QRコードを読み取り入力)

以下の①～④に必要な事項をご記入ください。

## ①参加日程

参加日程	参加希望 ( <input checked="" type="checkbox"/> をつけてください)
1泊2日での参加 11日(土)～12日(日)	<input type="checkbox"/>
日帰りでの参加 11日(日) ※雪洞づくり講義～雪灯籠づくりまでとなります。	<input type="checkbox"/>
前泊の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
前泊する場合の食事	2/10夕食 <input type="checkbox"/> 2/11朝食 <input type="checkbox"/>

※当施設での雪洞泊を予定されている団体の引率者の方は、1泊2日での参加が必須です。

## ②参加される方の情報 (令和5年2月11日時点での情報を記入)

ふりがな お名前		性別	年齢(2/11時点)	職業(所属)
		男・女	歳	
ご住所 (自宅)	〒 - -			
TEL	-	-	(自宅・職場・携帯)	メールアドレス
その他(食物アレルギーなど、特に配慮が必要な事項がございましたらご記入ください)				

※参加者への情報をメールにて配信の予定です。確実にメールアドレスの記入をお願いします。

## ③往復の交通手段 (下記の内容を読みをつけてください。)

えちごトキめき鉄道をご利用の方については、国立妙高青少年自然の家と関山駅間の送迎を行います。

【往路】 <input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> えちごトキめき鉄道→関山駅からの送迎を希望する。関山駅到着時刻( )日( )時( )分
【復路】 <input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> えちごトキめき鉄道→関山駅までの送迎を希望する。関山駅出発時刻( )日( )時( )分

## ④個人情報、画像等の取り扱いについて (下記の内容を読みをつけてください。)

ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務及び当自然の家主催の事業案内の送付のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

同意する  同意しない

## プログラム体験会・冬～雪洞泊～ 開催要項

### 1 趣 旨

- ・自然体験活動の指導者として幅広い知識と技術をもち活躍できる人材の育成
- ・利用団体の引率者等の研修の機会とし、妙高のフィールドや身近なフィールドでの指導技術の向上を目指す

2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家

3 後 援 妙高市教育委員会 上越市教育委員会 糸魚川市教育委員会

4 期 日 令和5年2月11日（土）～2月12日（日）

5 会 場 国立妙高青少年自然の家（〒949-2235 新潟県妙高市大字関山6323-2）

### 6 対 象

- ・青少年教育関係者で、自然体験を指導できる知識と技能を身に付けたい方
- ・自然体験に興味関心のある方
- ・次年度の妙高青少年自然の家での冬季利用において、雪中泊を予定している団体の指導者の方  
※妙高青少年自然の家で雪中泊をする際は、団体内の指導者のどなたかが本体験会へ参加することが必須条件となります。過去に当施設で同様の雪中泊体験をされた方は、必須ではございません。

### 7 講 師

小菅 江美 氏（NPO法人緑とくらしの学校 森のこども園てくてく 園長）  
国立妙高青少年自然の家 職員

### 8 募集人員 及び 申込について

- (1) 申込期限 1月20日（金）17：00まで
- (2) 申込方法 FAX・Web フォーム(<https://forms.office.com/r/zbBb2jusn9>) にて申込
- (3) 定員 20名程度

Web フォーム申込 QR コード



### 9 参加費

宿泊者：2, 250円（朝1食・昼1食・夕1食、保険代、シュラフシート洗濯料、携行食代）  
日帰り：750円（昼1食、保険代、携行食代）

- ・保険代：211円（宿泊（1泊2日）参加の場合） 99円（日帰りの場合）
- ・シート代：150円（雪中泊でのシュラフシート）
- ・食費（食堂バイキング）：朝食510円 昼食600円 夕食720円

### 10 日程及び内容

2月11日（土）

8：45～ 9：00	受付	
9：00～ 9：15	開会式	
9：20～10：20	雪洞づくり講義	【小菅 江美 氏】
10：30～12：10	雪洞づくり①	【小菅 江美 氏】
12：10～13：10	昼食・休憩	
13：15～16：00	雪洞づくり②	【小菅 江美 氏】
16：00～17：00	雪灯ろうづくり	【自然の家職員】

17:20～20:30 入浴・夕食・休憩・雪灯ろう観賞  
20:45～21:30 雪中泊準備（シュラフ・服装など） 【自然の家職員】  
21:30 就寝

2月12日（日）

6:30～ 8:30 寝具片付け・朝食・休憩  
8:40～10:00 雪洞こわし・物品返却  
10:10～10:40 振り返り  
11:00～ 閉会式

## 1.1 持ち物

- 雪上での活動に適したウェア（スキーウェア等） 長靴又はスノーシューズ（長靴の貸出可能）
  - マスク 手袋（防水・防寒） 保険証 筆記用具 活動リュック
  - ウェアの中に着る服装は、汗をかいてもすぐ乾く物、厚手の靴下等の工夫が必要です
  - 宿泊者は宿泊に必要な物（洗面用具・タオル・歯ブラシ・コップ・着替え等）
- ※雪中泊に必要な寝袋やマット等はこちらで貸し出します。

## 1.2 その他

\*自然の家で雪中泊の活動を希望する場合は、指導者が当施設の「雪洞づくり講義」「雪洞づくり①・②」と「雪中泊」のカリキュラムを受講していることとする。